

2024年7月1日

報道関係各位

GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社

元インターポール サイバー犯罪捜査官の福森大喜氏が GMO サイバーセキュリティ by イエラエに参画

GMO インターネットグループでサイバー攻撃対策事業を展開する GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社（代表取締役 CEO：牧田 誠 以下、GMO サイバーセキュリティ by イエラエ）は、インターポール（国際刑事警察機構）でサイバー犯罪捜査部門の設立とメンバーの指導経験がある福森大喜（ふくもり・だいき）氏を 2024 年 7 月 1 日（月）付けで迎え入れました。

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、福森氏の知見・経験をいかし、サイバー犯罪等デジタル・フォレンジック分野における調査部門の更なる体制強化と、セキュリティ・オペレーション・センター（SOC）におけるサイバー攻撃の検知に関する研究開発を促進していきます。



【サイバー犯罪捜査のエキスパート 世界を舞台に活躍】

■ 福森大喜 氏（ふくもり・だいき）



2002 年に国内大手セキュリティ企業に入社後、不正検知システムの開発からインシデントレスポンスチーム^(※1)、Web アプリケーションのセキュリティ検査など様々な業務に従事し、2006 年にはサイバーセキュリティ企業の立ち上げに携わると共に最高技術責任者（CTO）を務めました。

世界最高峰のハッキングコンテストである「DEF CON CTF」の決勝戦に 2009 年から 5 年連続出場した後、2014 年にインターポールサイバー犯罪捜査部門に民間からの出向者として世界で初めて登用されました。自身もサイバー犯罪捜査を行う傍らインターポールに加盟する 196 の国と地域^(※2)のサイバー犯罪捜査官の技術的指導にあたりました。また、2016 年、2021 年には韓国の

セキュリティ技術者エリート養成所 BoB (Best of the Best)の特別講師も務めるなど、日本を代表するセキュリティエンジニア、ホワイトハッカーとして世界を舞台に活躍しています。

(※1)セキュリティインシデントが発生した際に対応にあたるチームのこと。

(※2) 2024年3月現在。警視庁公式サイト(<https://www.npa.go.jp/bureau/sosikihanzai/kokusaisousa.html>)より

【「守り」のセキュリティサービスの発展に期待】

福森氏は、今後はシンガポールを拠点としてインターポールとも連携しながら、GMO サイバーセキュリティ by イエラエにおいて、これまでのサイバー犯罪捜査官などの経験や積み上げた技術的知見やノウハウを活用し、企業・組織のセキュリティインシデント対応支援やデジタル・フォレンジック調査、サイバー捜査官などを対象とした公的機関へのセキュリティトレーニングなどの教育、SOC サービスにおけるサイバー攻撃の検知・防御力向上のための研究開発などに参画する予定です。また、GMO インターネットグループ全体のセキュリティ強化、サービスの海外展開も進める予定です。

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは以前より高評価をいただいている攻撃者目線のセキュリティ(オフェンシブ・セキュリティ)の知見と技術をサイバー防衛分野にも活用すると共に、サイバー防衛において高い専門性を持つエンジニアによる高品質なサイバーセキュリティ防衛サービスをお客様にご提供するため、今後も優秀なセキュリティのエキスパートを積極的に採用し技術研究と開発を続けてまいります。

■ SOC サービス : <https://gmo-cybersecurity.com/service/soc/>

■ デジタルフォレンジック・インシデントレスポンス支援 : <https://gmo-cybersecurity.com/service/incident/forensics/>

■ 法人のお客様向け事故調査に関する緊急窓口

TEL:0120-362-360(24 時間 365 日受付)

フォーム : <https://gmo-cybersecurity.com/contact/biz/>

【セキュリティ・オペレーション・センター (SOC) とは】

セキュリティ・オペレーション・センター、^{ソック}SOCとは「Security Operation Center」の略称で、ネットワーク機器やセキュリティ製品を 24 時間 365 日監視し、サイバーセキュリティにおける脅威の検出/検知、ログ分析を行う組織のことです。サイバー攻撃やその可能性がある脅威が検知された場合、攻撃の遮断や対策が SOC の対象となる場合もあります。

GMO サイバーセキュリティ by イエラエでは、サイバー攻撃の防御・分析拠点として、「GMO イエラエ SOC 用賀」を 2024 年 1 月より稼働させています。エンジニアが常駐し活用する「第一 SOC」と、お客様への集中的なサイバー攻撃などの緊急時に、エンジニアが一同に会して防御・分析を行う「第二 SOC」の 2 つで構成されています。



▲ 「GMO イエラエ SOC 用賀」(左 : 第二 SOC / 右 : 第一 SOC)

【デジタル・フォレンジックとは】

サイバー攻撃被害を受けた場合に、原因や犯人の特定などを目的として、デジタルデータを扱う PC やサーバ、クラウド、オンプレミスのネットワーク機器、携帯電話、USB メモリや SD カードなどの記憶媒体を対象に調査を行い、サイバー犯罪や被害に関連する証拠を収集することです。フォレンジックとは「法的に有効な」という意味を持ち、IT 分野では主にコンピュータ犯罪におけるデジタルデバイスに記録された情報の回収と分析調査を行うことを指します。デジタル・フォレンジックは「デジタル鑑識」とも呼ばれ、警察でも行われている正式な捜査手法です。

参考：特定非営利活動法人デジタル・フォレンジック研究会 (<https://digitalforensic.jp/home/what-df/>)

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエについて】

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、国内最大規模のホワイトハッカーで組織されたサイバーセキュリティのプロフェッショナルカンパニーです。GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、「世界一のホワイトハッカーの技術力を身近に」を目指して、各種脆弱性診断、ペネトレーションテスト、セキュリティコンサルタント、SOC サービス、フォレンジック調査まで包括的にサイバーセキュリティ対策サービスをご提供します。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社
マーケティング部広報担当 伊礼
TEL : 03-6276-6045
E-mail : irei@gmo-cybersecurity.com

●GMO インターネットグループ株式会社
グループ広報部 PR チーム 田部井
TEL : 03-5456-2695
お問い合わせ :
<https://www.gmo.jp/contact/press-inquiries/>

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社】(URL : <https://gmo-cybersecurity.com/>)

会社名	GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役 CEO 牧田 誠
事業内容	■ Web アプリ及びスマホアプリ脆弱性診断 ■ ペネトレーションテスト ■ 不正利用(チート)診断 ■ IoT 脆弱性診断 ■ 自動車脆弱性診断 ■ フォレンジック調査 ■ CSIRT 支援 ■ クラウドセキュリティ診断 ■ クラウドセキュリティ・アドバイザー
資本金	1 億円

【GMO インターネットグループ株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会社名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	■ インターネットインフラ事業 ■ インターネット広告・メディア事業 ■ インターネット金融事業 ■ 暗号資産事業
資本金	50 億円